

令和4年度 事業報告

NPO 法人小児がん・まごころ機構(MOCC)

事業概要

本機構設立当初から続けてきた日本における永続的な小児がん長期フォローアップの仕組みの確立に向けた事業を引き続き実施した。

また、継続して、アジア小児血液・がん治療研究グループ (APHOG) の活動及び事務局機能の支援を行った。

さらに、WHO 及び SIOP/SIOP-Asia と密に連携し、「WHO (世界保健機関) グローバル・イニシアティブ (WHO GICC) (2030 年までに、世界の小児がんの治癒率を 60%以上に上げる。2018 年発表。) を推進するため、国内外における啓発・広報活動を行った。

具体的実施事業について

1. 【国内事業】

WHO GICC の国内における啓発活動及び永続的な小児がん長期フォローアップの仕組みの確立に向けての取り組みを行った。

(1) WHO GICC の日本国内での啓発・広報活動

- ・2022 年 9 月 25 日(日)14:00- 国立がん研究センター

「2nd Global Gold September Campaign in Tokyo 2022」 イベント開催 (別添: 資料参照)

“WHO Global Initiative for Childhood Cancer in Tokyo 2022”

主催: NPO 法人小児がん・まごころ機構(MOCC)・アジア小児血液・がん治療研究グループ (APHOG)

共催: アジア小児がん学会(SIOP Asia)・アマゾンジャパン合同会社

開催方式: ハイブリット

- ・2023 年 2 月 12 日(日)14:00- ホテルニューオータニ佐賀

International Childhood Cancer Day (国際小児がんデー)

「世界の小児がんの子どもを救おう! ~ひとりも取り残さない~」 (別添: 資料参照)

共催: NPO 法人小児がん・まごころ機構(MOCC)、ライオンズクラブ国際協会 337-C 地区

国際小児がん学会(SIOP)、アジア小児血液・がん治療研究グループ(APHOG)

- ・小児がん経験者及びその家族や一般人を対象とした講演、オンラインビデオによる啓発活動

6 月 佐賀大学オンライン講義(理事長 中川原 章)

(2) 日本における永続的な小児がん長期フォローアップの仕組みの確立に向けた事業を引き続き実施

令和 4 年度厚生労働科学研究費補助金「小児がん拠点病院等及び成人診療科との連携による長期フォローアップ体制の構築のための研究」（研究代表者 国立成育医療研究センター小児がんセンターセンター長 松本公一：松本班）より業務受託。以下の業務支援を行った。

【小児がん経験者事例集発行支援】

令和 3 年度制作支援を行った小児がん患者・経験者の実体験に基づく事例集「未来へ向かう私たちの参考書」の発行に向けた業務支援を行った。（別添：完成物）

(3) ホームページのリニューアル

- ・新たな掲載内容の追加等、新デザインが完成した。2023 年夏リリース予定。

2. 【海外事業】

アジア小児血液・がん治療研究グループ (APHOG) の事務局機能を担いその活動に対する支援を行うと共に、WHO GICC の啓発・広報を進めるための活動を行った。

(1) APHOG の体制確立とその活動に対する支援事業（実質的な事務局機能を担う）

- ・ APHOG Executive Council, Advisory Board ウェブ会議の支援（年間 10 回～12 回程度）

APHOG Executive Council Meeting

April 17, 2022 (Minutes あり)
 June 22, 2022 (Minutes あり)
 July 20, 2022 (Minutes あり)
 August 10, 2022 (Minutes あり)
 October 19, 2022 (Minutes あり)

APHOG Executive Council and Advisory Board Meeting

January 12, 2022 (Minutes あり)
 February 16, 2022 (Minutes あり)
 March 16, 2022 (Minutes あり)
 May 18, 2022 (Minutes あり)
 June 22, 2022 (Minutes あり)
 September 21, 2022 (Minutes あり)
 November 23, 2022 (Minutes あり)

- ・ 7 月 31 日（日） “1st APHOG Annual Meeting 2022”（SIOP Asia 2022 最終日 13:30-17:30）
 （第 1 回 APHOG 学術集会）（別添：資料参照）

Session-1 “APHOG therapeutic strategy for hematological malignancies in Asia”

Session-2 “APHOG challenge against solid tumors in Asia”

“1st APHOG Annual General Meeting 2022”（APHOG 2022 総会）

共に、NPO 小児がん・まごころ機構（MOCC）が事務局として支援。

- ・ 11 月 16 日（水） “2nd APHOG/SIOP Asia Joint Scientific Symposium” (Virtual)
 ~ Asian Challenges to Conquer Wilms Tumor ~ （別添：資料参照）
 主催：APHOG, SIOP Asia
 共催：SIOP, NPO 法人小児がん・まごころ機構 (MOCC)

- ・12月3日(土) “1st APHOG Global Seminar 2022 “ (Virtual)
Theme: “Osteosarcoma (骨肉腫)” (別添:資料参照)
主催: APHOG 共催: NPO 法人 小児がん・まごころ機構(MOCC)

(2) APHOG ホームページのリニューアルと広報

- ・ホームページリニューアル進行中
- ・ニュースレター発行準備支援

(3) ” APHOG Annual Report 2022” の作成 (別添:資料参照)

3. 【募金活動】

- ・企業、団体、個人からの募金活動

企業 2社

団体 2団体

個人 2人

総額 19,275,511円

- ・ふるさと納税(佐賀県NPOを指定したふるさと納税)による募金活動
64件 総額 4,113,580円(返礼品なしを含みます)